

グランピングやキャンプのブームはこれからも続くのか？

この先グランピング・キャンプ利用者が求める宿泊環境や、先行事例との差別化要件とは？

土地や構想はあるものの、新規開発する場合に候補地をどのように評価・活用すれば良いのか？

グランピング黎明期からの施設開発プロデューサーに学ぶマーケット動向と今後の事業性

新規参入する企業のための

グランピング・キャンプ場事業の市場性分析と開発・経営計画&事例研究

1. グランピング・キャンプの市場性分析～日本型グランピングの成熟度、集客力、収益性
2. グランピングの基本事業モデル～候補地のポテンシャル評価のための項目と指標
3. タイプ別事業化の留意点とモデルプラン～立地・宿泊棟タイプの選択と黒字化への事業収支計画
4. 【事例研究】(株)フォレストアドベンチャーが直営キャンプ場の運営を開始

ごあんない

グランピングやキャンプの人気と施設開発のブームはいつまで続くのでしょうか。グランピングは2015年頃からの流行以降、宿泊施設を新規で建築するよりも初期投資額が低くかつ高単価の料金設定も可能なことで注目を集め、また最近は事業再構築補助金活用の追い風もあり、今年以降も各地で開業が予定され、今後全国500か所以上に拡大する見込みです。しかしながら急激な施設の増加は、エリアやタイプの競合を生み、20年頃からは早くも施設の閉鎖や売却も顕在化しています。またキャンプ場もここ数年の人気から新規開発や施設のリニューアル、運営の交代による再生など、自治体を含め多くの事業者が着目し、地域への誘客などその可能性を探っています。新規や再生計画によって施設のクオリティが上がるなか、これからのグランピング・キャンプ場事業には、コンセプトワークをはじめ、事業収支や集客活動など、緻密な経営が求められます。

本セミナーでは、マーケットの最新状況と今後の見通しを踏まえながら、グランピング事業を中心に、これからの施設開発と事業モデルや運営の方向性を学ぶとともに、今まさにキャンプ場を開発中の事業者から、アウトドア型宿泊施設の開発の実際を知る機会として開催いたします。宿泊業や不動産事業に携わる皆様はもちろん、地域の活性化や新規参入を考えている方など、ぜひ本講座をご活用下さい。

日 時 2022年 8月26日(金) 13:00～17:00

会 場 明治記念館

東京都港区元赤坂2-2-23

TEL.03-3403-1171(代)

※詳しい会場案内図は参加証にてお知らせいたします。

参 加 費 55,000円(1名様につき)

(消費税及び地方消費税を含む)

●同一申込書にて2名様以上参加の場合

48,400円(1名様につき)

(消費税及び地方消費税を含む)

※テキスト代を含む

主 催 総合ユニコム株式会社

月刊レジャー産業 資料

Property

management

〒104-0031 東京都中央区京橋2-10-2 ぬ利彦ビル南館6階

TEL. 03-3563-0025(代表)

ダイレクトメールの送付先変更・中止は、お手数ですが、封筒ラベルにご要件を記入のうえ、弊社企画事業部(FAX. 03-3564-2560)までご連絡ください。

※弊社ホームページからも、本セミナーはお申込みいただけます！
<https://www.sogo-unicom.co.jp>

お申込み先 ▶ FAXフリーダイヤル ☎ 0120-05-2560
※FAXフリーダイヤル不通時はFAX.03-3564-2560迄おかけ直してください。

お問合せ先 ▶ 総合ユニコム(株) 企画事業部 TEL.03-3563-0099(直通)

●お申込み方法

- ・左記「参加申込書」にご記入後、上記FAXにてお申込みください。参加者宛に「参加証/請求書/銀行振込用紙」をご郵送いたします。「参加証」は当日ご持参いただき、会場受付に「お名前1枚」と共にお渡し願います。
- ・開催直前や当日のお申込みもお受けいたします。その場合は、FAXにて「参加証」をご送付いたしますので、必ずFAX番号の明記をお願いいたします。なお、お支払方法につきましては、別途ご連絡をさせていただきます。

●参加費のお支払について

- ・参加費は「請求書」到着後、原則として開催3営業日前迄にお振込み願います。
- ・お振込みが開催後日になる場合は、左記「振込予定日」欄にご記入ください。
- ・お振込手数料は貴社にてご負担願います。
- ・当日現金でのお支払いも可能です。「当日現金支払い希望」欄に印をご記入願います。

●お申込者が参加できない場合について

- ・代理者にご出席いただけます。既送の「参加証」と「代理者のお名前1枚」をご持参のうえ、当日会場受付までご来場ください。

●キャンセルについて

- ・開催3営業日前(土日祝日、年末年始を除く)迄に、弊社宛に「会社名/氏名/電話番号/返金先銀行口座(振込済みの場合)」を明記の上、FAX.03-3564-2560宛まで必ずご連絡ください。
- ・返金手数料として2,000円(1件毎)を申し受けます。なお、開催2営業日前以降のキャンセルにつきましては、全額をキャンセル料として申し受けます。その際には当日配布資料を参加者宛にご送付いたします。

●その他ご連絡事項

- ・お座席は受付順を基本に当方に指定させていただきます。
- ・会場内は禁煙です。講演中の録音・録画、携帯電話等での通話はお断りいたします。
- ・講演中のPCの使用は可能ですが、使用に関しては周囲へのご配慮を願います。
- ・ご記入いただいた個人情報、弊社商品案内ならびにセミナーの適切な運営、参加者間の交流促進のために利用させていただきます。
- ・主催者や講師等の諸般の事情により、講師変更や開催を中止する場合がございます。その際には弊社より参加者にご連絡させていただきます。
- ・開催中止の場合は受講料を返金いたしますが、それ以外の理由では返金できません。また、開催中止の際の交通費の払い戻しやキャンセル料の負担はいたしかねます。

参加申込書

グランピング・キャンプ場事業の市場性分析セミナー

●会社名(フリガナ)	●貴社業種
●振込予定日(月 日)	●当日現金支払い希望... ☐
●ご担当者名()	
●所在地(〒)	
TEL. ()	FAX. ()
●出席者名①(フリガナ)	●所属部署・役職名
●E-MAIL	
●出席者名②(フリガナ)	●所属部署・役職名
●E-MAIL	

0-0320220807-040

セミナープログラム 13:00~17:00 ※途中休憩を挟みながら進行してまいります。

講師プロフィール

1. 日本型グランピングとキャンプ場の現在地 (成熟度、集客力、収益性)

- キャンプ・グランピングの国内市場の拡大はどこまで可能か？
 - ・「アウトドアレジャー」のなかのグランピングとは
 - ・キャンプとグランピングの違い～利用者の視点から
- 「宿泊業」におけるグランピングのポジショニング
 - ・グランピング施設の参入形態の特徴と淘汰の傾向
 - ・稼働期間の延長やリピート対応を可能にする、宿泊施設の最新タイプとは
- これからの施設開発のヒント、ピークアウト後に生き残る条件
 - ・アンドキャンピング、アンドグランピングとは

2. グランピングの基本事業モデル (キャンプ場事業との共通点・相違点) ～候補地のポテンシャル評価のための項目と指標

- グランピング事業の特性
 - ・すべての「商品」がフレキシブルに変更可能
 - ・低投資・高稼働・高収益型ビジネスが可能
 - ・事業リスク(法令・条例・申請関連、天候・災害、食品衛生、人事管理等)
- 開発計画立案の基本とインフラ整備について
 - ・事業コンセプトのまとめ方(立地や周辺環境の活かし方、リスク予測と回避策等)
 - ・開発、営業に関連する法令・申請と制度活用(事業再構築補助金など)
 - ・立地、施設規模に応じたゾーニング計画
 - 宿泊棟・付帯施設ほか、ハードによる差別化トレンド、キャンプ場サイトの併用
- 運営体制 —— 業務の外注化と内製化
- 安全管理 —— 自然の影響を受けやすいグランピング
- 集客戦略 —— Web集客施策、ターゲット別アプローチ策

3. グランピング施設のタイプ別事業化の留意点とモデルプラン ～立地・宿泊棟タイプの選択と黒字化への事業収支計画

- タイプ別モデルプランの共通前提条件、確認事項
 - ・目的の確認と目標の設定
 - ・初期投資、稼働率、売上内訳、費用、法人税など
 - ・投資回収、収益性、損益分岐点など
 - ・設定条件と収支、事業リスク
- 【宿泊施設への併設型】【レジャー施設】【遊休地活用(特化型/テーマ型)】のモデルプラン
- キャンプ場の事業スケールとの比較と
キャンプ場でも特徴を出せる「アンドキャンピング」

4. 【事例研究】 自然共生型アウトドアパーク 「フォレストアドベンチャー」+「キャンプ場」 ～(株)フォレストアドベンチャーが直営キャンプ場の展開を開始

- 河口湖第1号施設の開発・運営計画
 - ・開発の目的と経緯、開業へのスケジュール計画
 - ・新設キャンプ場のコンセプト、施設概要・ゾーニングおよび開発計画
 - ・「フォレストアドベンチャー・フジ」の隣接移転計画
- 施設開発工事の最新状況
 - ・運営体制、安全管理
- 集客戦略～「キャンプ」+「アクティビティ」で見込む相乗効果
 - ・利用イメージと目標の設定、価格設定、販売戦略予定
- 今後の展開予定(エリア開発・拠点数増など)

プログラム1～3



加藤 文人

(かとう ふみひと)

株式会社マザーネイチャー 代表
一般社団法人日本グランピング協会 顧問

1995年三井系企業の社内ベンチャーとしてアウトドアリゾート「PICA(ピカ)」を立ち上げる。その後リゾートのプロデュース、地域創生コンサルティング、新規事業コンサルティング、セミナー、講演多数。主な著書に『タイプ別] グランピング施設の事業化計画資料集』(2018年2月)、『キャンプ場事業化計画とマーケティング戦略資料集』(21年2月)、『グランピング施設のタイプ別事業化計画とリニューアル戦略資料集』(22年4月。いずれも総合ユニコム刊)などがある。

プログラム4



志村 辰也

(しむら たつや)

株式会社フォレストアドベンチャー 代表取締役

■フォレストアドベンチャーについて

フランス・アルタス社が開発したフォレストアドベンチャーは、自然の立木の地上2～15mの位置に設置されたプラットフォームと呼ばれる足場に登り、そこから別の木に空中散歩を楽しみながら移動していく、地上へはジップスライドで一気に滑り降りるという、子供から大人まで楽しめる新次元のアドベンチャースポーツ。1997年に企業研修用の施設として生まれ、現在ではヨーロッパをはじめ世界で250か所以上に展開されている。日本では2006年に山梨県富士山麓でのオープンを皮切りに、22年6月現在全国38か所に展開中で、徹底した安全管理のもと、自然環境と共生できる施設づくり、レジャーとしての楽しさの追求、プロフェッショナルな運営に定評がある。21年3月、志村氏が代表取締役に就任、現在に至る。

本セミナーをはじめ月刊誌・資料集・書籍は、WEBでもお申し込みいただけます。



<https://www.sogo-unicom.co.jp>

総合ユニコムでは、新型コロナウイルス感染予防対策に取り組み、セミナーを開催いたします。ご参加のお客様におかれましては、手指の消毒の励行、ならびに、マスク着用でのご参加をよろしくお願いいたします。